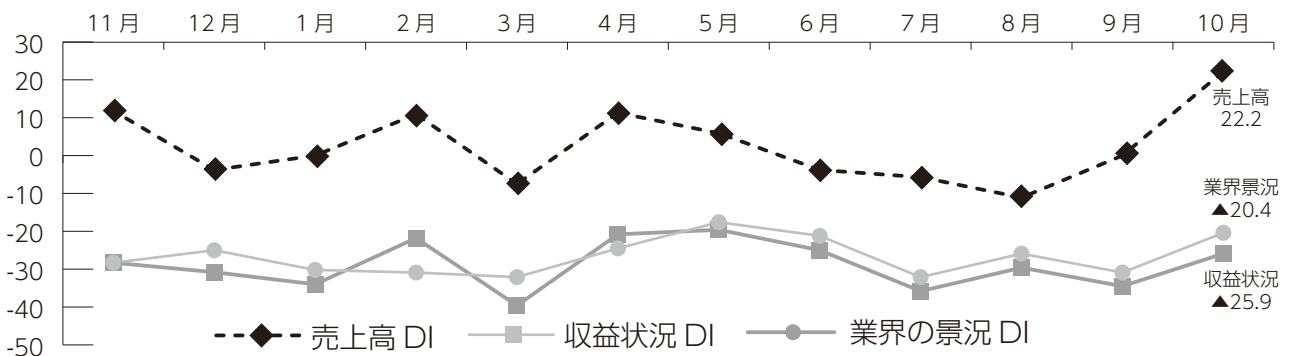


全国旅行支援等の影響で、人の流れに回復傾向

概況

コロナ禍で中止となっていたイベント等が再開されつつあり、人の流れが回復する中、全国旅行支援キャンペーンや水際対策緩和の影響で旅館業では業況改善となった。一方、仕事量の増加に伴い、サービス業及び運輸業では人手不足の声が聞かれる。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️
製造業	食料品	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	機械・金属	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	その他	☀️	☀️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非製造業	卸売業	☀️	☀️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	小売業	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	サービス業	☀️	—	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☀️
	建設業	☁️	—	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	運輸業	☁️	—	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食料品	<p>[パン] 好天と全国旅行支援キャンペーンの影響もあり売上は増加した。しかし、コスト増により収益には反映されず。また、人手不足が人件費の上昇を招いている。</p> <p>[菓子] 原材料高騰により収益状況は悪化。製造コストの増加分は来年に転嫁する様子。</p> <p>[めん類] 原材料のみならず輸送費や包装資材、エネルギー価格も急激に上昇しており、収益を圧迫。再びの転嫁を試みるもスムーズに進行していない。</p>
繊維製品	<p>[織物] ゆかた関連商品の展示会が12月に開催されるため、サンプル依頼が来る時期であるが、今年の動きは弱い。</p> <p>[外衣・シャツ] 引き合いが多く忙しい状況にある。人件費上昇に対する価格転嫁は難航。</p> <p>[インテリア関連] 円安による製造コスト増を転嫁できずに苦戦を強いられているが、売上高は増加しており、新規受注も増えつつある。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 公共工事が多くを占める吾妻・多野地域では出荷量が大きく落ち込むも、県央・東毛・渋川地域は堅調に推移。</p> <p>[碎石] 吾妻地域では大型工事の施工が始まり出荷量が増加しつつあるも伸び悩む。渋川地域も上信自動車道関係の工事が増えるも、一般の工事量が減少。</p>
機械・金属	<p>[めっき] 自動車の減産が常態化し関連の受注量の低迷が続く。また、金属・薬品・燃料価格の高騰が進み製造コストが上昇している。</p> <p>[機械金属（高崎市）] 全体的に好調に推移していたが、自動車関係の伸びが鈍化している。円安進行に対して輸出向けの事業を広く展開する動きがみられる。</p>
その他	<p>[紙製品] 先月までは活発な動きがみられたが、今月からは鈍化している。近々、原材料が異例の再値上げとなる予定だが、顧客の反発を懸念。</p> <p>[印刷] 用紙価格の再値上げの情報がおり、今後の状況を不安視。</p>

《非製造業》

卸売業	<p>[各種商品（高崎市）] 卸団地主催の大規模イベントを開催し、13,800人の来場者を記録した。</p> <p>[繊維品] 得意先の好調を受け、全般的に好転している。</p> <p>[計測機器] 円安の影響で仕入価格が高騰する中、一部で価格転嫁できない商品もあり経営を圧迫している。</p>
小売業	<p>[家電] 消費マインドの冷え込みが感じられる。冬物家電の動きの早まりに期待。</p> <p>[石油] 需要は高まりをみせ売上は増加した。引き続き、来年以降も石油元売会社に対する補助金が支給され、ガソリン価格の抑制が行われる模様。</p> <p>[生花] コロナで中止していた発表会や講演会等のイベントが再開され、売上は増加した。しかし、燃料価格高騰の影響で仕入価格も上昇、特に仏花として使用される菊類の価格が高騰しており、収益状況は悪化した。</p>
商店街	<p>[高崎市] イベントの開催やイルミネーション早期点灯開始により街中の賑わいを取り戻している。しかし、コロナウイルス感染拡大の第8波を懸念。</p> <p>[渋川市] 渋川市によるクーポン券が配布され、飲食店を中心に恩恵がみられた。</p> <p>[前橋市] 4年ぶりに「前橋祭り」を実施。規模を縮小しての開催ではあったものの、天候に恵まれ、多くの来街者がみられた。</p>
サービス業	<p>[伊香保温泉] 愛郷ぐんまプロジェクトに引き続き、全国旅行支援キャンペーンが始まり非常に好調であった。コロナ流行前水準の9割程度まで回復した。</p> <p>[草津温泉] 各種宿泊キャンペーンの影響で売上は増加するも、人手不足に拍車がかかり、入込客数を制限する旅館も散見された。また、外国人旅行客の水際対策緩和によりインバウンドに復調の兆しがみられる。</p> <p>[不動産取引] 業績に回復はみられないが、不動産物件に関する問い合わせは増加してきた。</p>
建設業	<p>[建設] 働き方改革で週休二日制を推進していくものとなっているが、民間工事では長めの工期設定の理解を得るのが困難な状況。</p> <p>[解体工事] 空家解体はますますの受注量があるも、燃料価格の上昇により収益は落ち込む。受注金額での競争となるため、値上げは困難な状況。</p> <p>[塗装工事] 公共工事の塗装の単独入札件数は少ない状況となる中、民間工事と下請工事です売上をカバーした。</p>
運輸業	<p>[一般貨物運送] 10月からの商品値上げ前の駆け込み需要に落ち着きがみられた。燃料価格は依然として高止まりの状況が続く。また、ドライバー不足により一部の受注を断念するケースも。</p> <p>[貨物軽自動車運送] 自動車部品関係の配送依頼は減少するも、食品関係が増えたことにより全体として売上は増加した。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。